

八代市子ども・子育て支援事業計画 概要版

1 計画策定の背景と趣旨



少子高齢化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など、子どもと家庭を取り巻く環境が大きく変化している中、身近な地域に相談できる相手がいないといった子育ての孤立感や、家庭や地域における子育て力の低下が懸念されています。第一義的には「子どもは親、保護者が育てることが基本」としながらも、社会全体で子ども・子育てを支援する、新しい支えあいの仕組みを構築する必要があります。

2 計画の位置づけ

本計画は子ども・子育て支援法第61条の規定に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」と、次世代育成支援対策推進法の延長に伴う「市町村行動計画」を一体的に策定したものであり、本市の総合計画に基づく子ども・子育てに関する部門計画として位置づけます。

計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間です。

八代市子ども・子育て支援事業計画

● 子ども・子育て支援の充実

主に「子ども・子育て支援法」に関する内容

● 次世代育成支援施策の展開

主に「次世代育成支援対策推進法」に関する内容

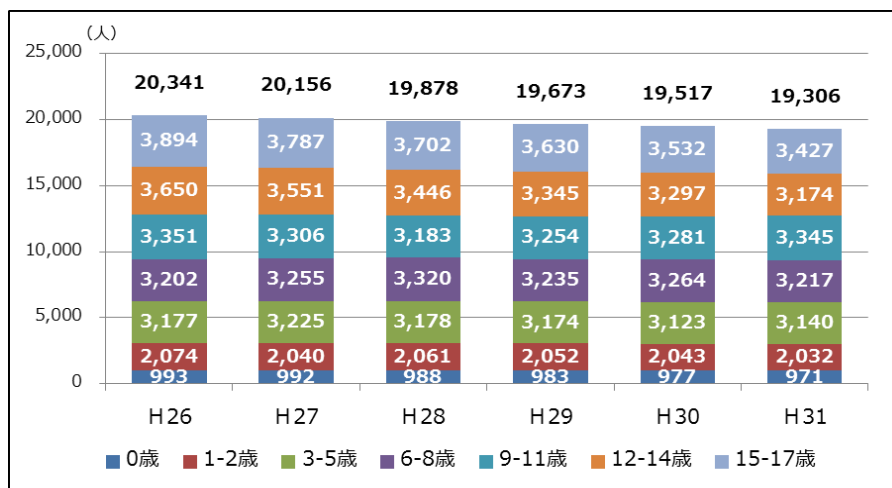
3 計画の基本理念

安心して子どもを生き育てることができるまち やつしろ

保護者が子育てに不安や負担ではなく喜びや生きがいを感じることができ、そして未来の社会を創り、担う存在であるすべての子どもが大事にされ、健やかに成長できるような社会、すなわち「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指します。

参考 八代市の子ども人口の将来推計

本市の子どもの人口は、将来減少していくことが予測されます。



4 子ども・子育て支援の充実

教育・保育と地域子ども・子育て支援事業の利用ニーズ（量の見込み）を推計し、利用ニーズに応じた整備を図り、子ども・子育て支援の充実を図ります。

● 教育・保育の量の見込みと提供体制の確保

○幼稚園・認定こども園（幼稚園部分）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み（a）	593	583	583	433	435
1号認定（3-5歳）	447	440	440	433	435
幼児期の学校教育の利用希望が強い2号認定（3-5歳）	146	143	143	0	0
確保方策（b）	1,205	1,205	1,205	1,195	1,155
過不足（b-a）	612	622	622	762	720

（単位：人）

○保育園・認定こども園（保育園部分）・地域型保育事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み（a）	4,510	4,483	4,471	4,525	4,525
2号認定（3-5歳）	2,710	2,655	2,653	2,638	2,651
3号認定（0歳）	303	308	304	303	299
3号認定（1-2歳）	1,497	1,520	1,514	1,584	1,575
確保方策（b）	4,439	4,470	4,480	4,499	4,499
過不足（b-a）	▲ 71	▲ 13	9	▲ 26	▲ 26

（単位：人）

【今後の方向性】

計画期間における不足分については、保育所等の定員増や地域型保育事業の実施等により、対応していきます。また、年度途中で増加する保育ニーズに対しては、保育所等との協議の上対応していきます。

● 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
① 利用者支援事業（新規）						
量の見込み	箇所	1	1	1	1	1
確保方策	箇所	1	1	1	1	1
② 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場）						
量の見込み	人日/月	4,748	4,775	4,753	4,729	4,703
確保方策	人日/月	4,748	4,775	4,753	4,729	4,703
	箇所	9	9	9	9	9
③ 妊婦健康診査事業						
量の見込み	人/年	1,587	1,580	1,572	1,563	1,553
確保方策	市が契約する熊本県内の医療機関69箇所					

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 乳児家庭全戸訪問事業						
量の見込み	人/年	992	988	983	977	971
確保方策	八代市の保健師・助産師等に対応					
⑤ 養育支援訪問事業（子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業）						
量の見込み	人/年	794	790	786	782	777
確保方策	八代市の保健師等に対応					
⑥ 子育て短期支援事業						
量の見込み						
ショートステイ	人日/年	475	473	471	466	466
トワイライトステイ	人日/年	387	386	384	381	380
確保方策						
ショートステイ	人日/年	475	473	471	466	466
	箇所	2	2	2	2	2
トワイライトステイ	人日/年	387	386	384	381	380
	箇所	2	2	2	2	2
⑦ ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）						
量の見込み	人日/年	841	852	835	839	830
確保方策	人日/年	841	852	835	839	830
	箇所	1	1	1	1	1
⑧ 一時預かり事業						
量の見込み						
幼稚園型（1号）	人日/年	1,191	1,174	1,172	1,153	1,159
幼稚園型（2号）	人日/年	24,896	24,533	24,502	24,108	24,239
幼稚園型以外	人日/年	7,497	7,471	7,448	7,375	7,370
確保方策						
幼稚園型	人日/年	25,750	25,750	25,750	25,750	25,750
	箇所	4	4	4	4	4
幼稚園型以外	人日/年	7,497	7,471	7,448	7,375	7,370
	箇所	38	38	38	38	38
⑨ 延長保育事業						
量の見込み	人/年	1,431	1,424	1,420	1,405	1,405
確保方策	人/年	1,431	1,424	1,420	1,405	1,405
	箇所	47	47	47	47	47
⑩ 病児保育事業						
量の見込み	人日/年	1,703	1,695	1,690	1,672	1,672
確保方策	人日/年	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	箇所	3	3	3	3	3
⑪ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）						
量の見込み	人日/年	1,505	1,511	1,491	1,505	1,497
確保方策	人日/年	1,480	1,520	1,600	1,680	1,800
	箇所	37	38	40	42	45
⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業（新規） ※平成28年度より実施						
⑬ 多様な主体が新制度に参入することを促進するための事業（新規）						

【今後の方向性】

事業ごとに、利用ニーズ（量の見込み）に基づいた整備等を図りながら、子育て支援事業の充実を図ります。

5 次世代育成支援施策の展開

基本テーマごとに、次世代育成支援の施策と重点項目を設定し、取組みを推進します。

基本テーマ1 地域における子育て支援の充実

[重点項目] 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うため、支援ネットワークにより連携を行うとともに、総合的な情報提供を行います。

基本テーマ2 父性及び母性の確保と乳幼児等の健康の増進

[重点項目] こども医療費助成の対象年齢を拡大し、子どもの健康増進を図ります。

基本テーマ3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

[重点項目] 家庭や地域における連携を深め、子どもの教育環境の整備を推進します。

基本テーマ4 子どもの安全確保と生活環境の整備

[重点項目] 放課後児童クラブを充実し、子どもの放課後の安心・安全な場所を確保します。

基本テーマ5 仕事と子育ての両立支援の推進

[重点項目] 第3子の保育料無料化を拡充し、保護者の経済的負担を軽減します。

基本テーマ6 要保護児童への対応などきめ細やかな取組みの推進

[重点項目] 要保護児童等に対する関係機関の連携を強化し、児童虐待防止に努めます。

6 計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、八代市子ども・子育て会議において、各年度における実施状況等の調査審議を行い、点検、評価、見直しなど必要に応じて対応を協議していきます。